

農業機械の規模決定に関する資料
(導入する機械ごとに作成してください)

1 取組参加者氏名 _____

リース事業者名 _____

2 今回導入しようとする機械

機種名・ 型式名		数量	台

3 すでに導入している同種類の機械

機種名・ 型式名・ 馬力等		数量	台
導入時期	昭和・平成 年 月		
更新の 有無	☐ 耐用年数以内であり、継続して使用する		
	☐ 耐用年数を大幅に超過しており廃棄予定（予定年月 年 月）※		

※ 耐用年数を大幅に超過しているかについての判断は、別紙（埼玉県高性能農業機械導入計画参考資料P67第13表「使用実績から推定した主要農業機械の耐用年数と耐用時間数」）により耐用年数または耐用時間数を超えるものとする。掲載されていない機械の種類については使用年数が10年を超えるものとする。

あわせて導入年月を証する書類（領収書・減価償却資産表）を添付してください

※ 複数ある場合には表を増やしてください。

4 規模決定

(1) 特定高性能農業機械

作付け品目	作付面積
大豆	h a
麦類	h a

判定 ①または②のいずれかを満たすこと

①作付品目が1作のみの場合

$$\boxed{\text{作付面積 } \underline{\hspace{1cm}} \text{ h a}} \geq \boxed{\text{下限面積 } \underline{\hspace{1cm}} \text{ h a}} ※$$

②大豆・麦の両方を作付けする場合

$$\begin{array}{c} \boxed{\text{作付面積 } \underline{\hspace{1cm}} \text{ h a}} \\ \text{(大豆)} \frac{\hspace{1cm}}{\boxed{\text{下限面積 } \underline{\hspace{1cm}} \text{ h a}}} \end{array} + \begin{array}{c} \boxed{\text{作付面積 } \underline{\hspace{1cm}} \text{ h a}} \\ \text{(麦類)} \frac{\hspace{1cm}}{\boxed{\text{下限面積 } \underline{\hspace{1cm}} \text{ h a}}} \end{array} \geq 1$$

※下限面積は、特定高性能農業機械導入計画（平成16年4月1日 埼玉県策定）第1の4に記載された利用規模の下限を記載する。トラクターの場合には、下限面積の区分は「畑」とし、類別に応じた面積を入れる。コンバインの場合、類別に応じた麦・大豆それぞれの下限面積を入れる。

<参考>

特定高性能農業機械の種類と類別（抜粋）

種類\類別	I	II	III	IV	V
トラクター	30PS 級 (25PS 以上 35PS 未満)	40PS 級及び 50PS 級 (35PS 以上 55PS 未満)	60PS 級 70PS 級 及び 80PS 級 (55PS 以上 85PS 未満)	90PS 級 (85PS 以上)	
コンバイン	自脱型 刃幅 0.8m 以上 1.2m 未満	自脱型 刃幅 1.2m 以上 1.6m 未満	自脱型 刃幅 1.6m 以上	普通型 刃幅 0.8m 以上 2.5m 未満	普通型 刃幅 2.5m 以上

利用規模の下限（単位：h a）

トラクター

地域名\区分	畑			
	I	II	III	IV
平坦農業地帯	4.1	12	16	22
中山間農業地帯	3.7	-	-	-

コンバイン

地域名\区分	大豆		麦				
	IV	V	I	II	III	IV	V
平坦農業地帯	7(7)	19	8	11	18	20	30
中山間農業地帯	7	-	7	11	-	20	-

大豆の（ ）内は汎用型コンバインの値である。

(2) その他の農業機械

導入機械名

項目 番号	項目			単位	
①	ほ場 作業量	理論 作業量	作業幅	m	
②			作業速度	Km/時	
③			理論作業量	ha/時	
④		ほ場作業効率		%	
⑤		ほ場作業量		ha/時	
⑥	1 日の ほ場 作業量	実作業 時間	1 日の作業時間	時	
⑦			実作業率	%	
⑧			1 日の実作業時間	時	
⑨		1 日のほ場作業量		ha/日	
⑩	作業 可能 日数	作業	期間	月日～月日	10 月 10 日～12 月 10 日
⑪			日数	日	
⑫		作業可能日数率		%	
⑬		作業可能日数		日	
⑭	作業回数			回	
⑮	作業可能面積			ha	
⑯	利用(計画)面積			ha	
⑰	導入台数			台	

(計算の方法)

①メーカーカタログから

②メーカーカタログから

③理論作業量＝①作業幅×②作業速度÷10

④ほ場作業効率：埼玉県特定高性能農業機械導入計画参考資料 P47 第4表

⑤ほ場作業量＝③理論作業量×④ほ場作業効率÷100

⑥1日の作業時間：埼玉県特定高性能農業機械導入計画参考資料 P48 第5表

⑦実作業率：埼玉県特定高性能農業機械導入計画参考資料 P49 第6表

⑧1日の実作業時間＝⑥1日の作業時間×⑦実作業率÷100

⑨1日のほ場作業量＝⑤ほ場作業量×⑧1日の実作業時間

⑩実数

⑪実数

⑫埼玉県特定高性能農業機械導入計画参考資料 P50 第7表

⑬作業可能日数＝⑪作業日数×⑫作業可能日数率÷100

⑭実数

⑮作業可能面積＝⑨1日のほ場作業量×⑬作業可能日数÷⑭作業回数

⑯利用(計画)面積

⑰導入台数＝⑯利用(計画)面積÷⑮作業可能面積

判定：⑰導入台数 ≥ 1 であること